

# 今年度の埋文センターの イベント/研修/体験学習

埋文センターでは今年度12月までに、地域の皆様に向けて展開してきた事業の一部を紹介します。

## 子どもまつり 古墳で探検 (5月3・4日)

ゲームを通して銚子塚古墳周辺にある埋蔵文化財について学習しました。



## 先生のための考古学講座 (8月7日)

考古教材の取り扱い方や実際に授業へ導入する上での課題などを研修しました。



## イオン甲府昭和店でのマチナカ博物館 (9月15日)

1800人を超える来場者があり、実際に縄文土器を見る・さわる・写す体験などをしました。



## 発掘体験セミナー・現地説明会 (10~12月)

市川三郷町の新町前遺跡で101人が発掘を体験し、現地説明会には287人が参加しました。



## 甲府城青空教室 (10月9日)

舞鶴小学校の4年生50人が文化財としての甲府城の価値について学習しました。



## 古代にタイムスリップ! 古墳でツアー (11月20日)

ツアー形式で銚子塚古墳周辺の埋蔵文化財を『根掘り葉掘り』勉強してもらいました。



## 平成31年2月~4月はじめの予定

イベント名	開催場所	開催日
埋文シンポジウム	山梨県防災新館	2月16日(土)
文化財ウォーキング	曾根丘陵公園など	2月24日(日)
下半期遺跡調査発表会	風土記の丘研修センター	3月9日(土)
山梨の遺跡発掘展2019	山梨県立考古博物館	3月9日(土)~4月7日(日)

埋文やまなし 第58号  
発行 山梨県埋蔵文化財センター  
〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町 923  
☎055-266-3016

印刷 株式会社峡南堂印刷所

## 特集 新町前遺跡の発掘調査



平安時代の竪穴建物跡内出土土器群

水田に残された足跡

今回、発掘調査の舞台となったのは、市川三郷町市川大門にある新町前遺跡。甲府盆地の西部、芦川と笛吹川が合流する地点に近い場所であり、市川三郷町役場の目の前にある。

この場所に遺跡があることがわかったのは、平成29年度のこと。それまでは、芦川の河川敷で遺跡は無いと言われていた場所であった。

今回の発掘調査により、平安時代には、この地に人々が暮らし始め、その後、水田へと土地利用の形態を変化させつつ、水害と戦いながら生活していたことがわかった。

結局、水害により地中深く埋まり、忘れ去られてしまい、この場所に遺跡が存在したことは現在まで知られることはなかったのである。



市川三郷町役場

市川高校

新町前遺跡を北から望む